

福島大学 子どものメンタルヘルス支援事業推進室 主催

講演・研修会

テーマ **第2回**

福島の子どもの メンタルヘルス支援 の課題と展望

～不登校とひきこもり支援～

日時 2015年
8月29日 10:00～17:00

会場 **福島大学 L講義棟 L-4教室**

福島県福島市金谷川1番地 ※会場へのアクセスは裏面でご案内します。

参加対象 **子どものメンタルヘルスに関わる方々**
(専門職、資格の有無は問いません) ※学生も可

定員 **200名程度** (事前申し込み、先着順で定員になり
次第締め切りさせていただきます。)

参加費 **無料** (当日は、食堂・購買とも営業して
おります。昼食にご利用ください。)

申込み: 福島大学 子どものメンタルヘルス支援事業推進室
E-mail: fukushima.kouen0829@gmail.com
FAX: 024-503-3414

※メール・FAXの受信をもって申し込み完了となります(こちらから受付のご連絡を差し上げることはございません)。
定員超過により受講できない場合のみ、こちらからご連絡いたします。

主催: 福島大学 子どものメンタルヘルス支援事業推進室
後援: 福島県 福島県教育委員会 福島市教育委員会 福島県臨床心理士会
福島スクールソーシャルワーカー協会 福島県自閉症協会 日本学校心理士会福島支部

第2回 福島の子どものメンタルヘルス支援の課題と展望 ～不登校とひきこもり支援～

タイムテーブル 8月29日^土

10:00～10:20	開会の挨拶 功刀俊洋 (福島大学副学長・子どものメンタルヘルス支援事業推進室 室長) 学長挨拶 中井勝己 (福島大学学長)
10:20～12:00	ワークショップ 『リスクファミリーへの支援の実際』 半澤利一 (東北福祉大学総合福祉学部 准教授) 生島 浩 (福島大学 子どものメンタルヘルス支援事業推進室 副室長・教授)
12:00～13:15	昼休み
13:15～15:00	講演 『不登校とひきこもりの支援について』 齊藤万比古 (恩賜財団母子愛育会愛育研究所 愛育相談所所長) <司会> 内山登紀夫・黒田美保 (福島大学)
15:00～15:15	休憩
15:15～17:00	シンポジウム 『不登校への学校におけるチーム支援を考える —教育・福祉・心理・医療の立場から—』 <コーディネーター> 鈴木庸裕 (福島大学大学院人間発達文化研究科 教授) <司会> 柘屋二郎 (福島大学)

<講師紹介> 齊藤万比古先生

恩賜財団母子愛育会愛育研究所愛育相談所所長。医学博士。児童精神科医師として、国立精神・神経センター精神保健研究所児童・思春期精神保健部長、国立国際医療センター国府台病院診療部長などを経て現職。

日本児童青年精神医学会理事長など多数の学会にて要職を歴任し、ひきこもり・不登校・子どもの強迫性障害・素行障害などの診療ガイドラインの策定に携わる。著書としても『不登校対応ガイドブック』、『ひきこもりに出会ったら』、『ひきこもり・不登校から抜けだす!』など多数。

会場へのアクセス



電車のご利用

JR東北本線「金谷川駅」下車 徒歩で約10分

バスのご利用

「福島駅」東口⑤⑥番 福島交通バス乗り場から「福島大学停留所」下車 徒歩で約10分

※駐車場につきまして当日の状況によって台数に限りがあるため、できる限り乗り合わせのうえ、お越しく下さい。

